

## 「データ利活用シンポジウム in 南紀白浜 AI時代のデータサイエンス」開催のお知らせ

AI時代の到来により、社会のあらゆる場面においてデータ利活用が益々重要となっている中、喫緊の社会課題の解決に資する「先進的なデータ利活用の取組」について、和歌山から全国に向けて広く発信するため、「データ利活用シンポジウム」を開催いたします。

### 【概要】

1. 開催日時 令和6年11月15日（金）13:30～16:30（開場 12:30）
2. 会場 ホテルシーモア（コンベンションホール）  
（西牟婁郡白浜町1821）
3. 定員 現地参加約150名及びオンライン配信（参加費無料）
4. 主催 総務省、独立行政法人統計センター、和歌山県
5. 内容

【基調講演】にぎわいとAI：進化する知識は機械に学習できるか？

東京大学大学院 工学系研究科システム創成学専攻 教授 大澤 幸生氏

【特別講演】AIの適材適所と目的達成について～AIアナウンサーはなぜ生まれたか～

特定非営利活動法人エフエム和歌山クロスメディア局長 山口 誠二氏

【パネルディスカッション】AI時代のデータサイエンス

情報・システム研究機構 統計数理研究所長 椿 広計氏

東京大学大学院 工学系研究科システム創成学専攻 教授 大澤 幸生氏

大妻女子大学 新学部設置準備室 教授 小野 陽子氏

理化学研究所 革新知能統合研究センター長 杉山 将氏

6. 申込方法 下記URLの申込フォームから事前にお申込みください

<https://datasympo-shirahama.telewaka.tv/form/>



※同日付けで総務省も資料配付



（連絡先）

企画部 企画政策局 企画課 データ利活用推進班

担当：木澤、石橋

電話：073-488-2430

# データ利活用シンポジウム

## in 南紀白浜

# AI時代の データサイエンス

2024 **11.15** FRIDAY  
13:30-16:30

会場

ホテル シーモア

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 1821

参加無料

オンライン配信あり

登壇者

- 大澤 幸生氏 東京大学大学院 工学系研究科システム創成学専攻 教授  
山口 誠二氏 特定非営利活動法人 エフエム和歌山 クロスメディア局長  
椿 広計氏 情報・システム研究機構 統計数理研究所長  
小野 陽子氏 大妻女子大学 新学部設置準備室 教授  
杉山 将氏 理化学研究所 革新知能統合研究センター長

参加方法

① 現地参加 定員約150名  
〔申込締切〕 11月8日(金)

② オンライン視聴 定員無  
〔申込締切〕 11月12日(火)

■ 申込についての問合せ先

株式会社テレビ和歌山  
(本シンポジウム運営受託業者)

TEL : 073-455-5721(10:00~18:00 ※土日祝不可)

URL : <https://datasympo-shirahama.telewaka.tv/>

申込フォーム



どなたでも  
参加できます

主催

総務省  
独立行政法人統計センター  
和歌山県

後援

関西広域連合  
(一社)日本統計学会  
(一財)日本統計協会  
(公財)統計情報研究開発センター

基調講演、パネルディスカッション パネリスト

**大澤 幸生**氏 東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻 教授



東京大学大学院工学系研究科で工学博士を取得後、大阪大学基礎工学研究科助手、筑波大学ビジネス科学研究科助教授、科学技術振興事業団(現・科学技術振興機構)研究員などを経て現職。  
 知能情報学とデザイン学、認知科学の境界にあるチャンス発見学及びデータ市場設計学を創始。  
 データ市場デザインから、社会や自然の変化を説明するAIツールも創出している。

特別講演

**山口 誠二**氏 特定非営利活動法人 エフエム和歌山 クロスメディア局長



開局から16年エフエム和歌山で編成を行う。現在はAIアプリケーションを含む放送システム構築に従事。専門はWEB アプリケーション構築。  
 2017年にText-to-Speechを放送利用できるシステムを運用し、初のAIアナウンサーと呼ばれ国内外のメディアに多数取り上げられた。現在、国内外約40局がエフエム和歌山のアプリケーションを利用している。東京でWEB制作フリーランスを経て現職に就任。University of California Santa BarbaraでSociology(社会学)を専攻。

パネルディスカッション コーディネーター

**椿 広計**氏 情報・システム研究機構 統計数理研究所長



東京大学工学部計数工学科(工学博士)、専門は応用統計学。東京大学工学部助手、慶應義塾大学理工学部講師、筑波大学大学院ビジネス科学研究科助教授・教授、統計数理研究所教授、(独)統計センター理事長を経て、現職に就任。応用統計学会会長、日本品質管理学会会長、統計関連学会連合理事長を歴任。現在は応用統計学会理事、品質工学会特別顧問、自殺総合対策学会理事長、横断型基幹科学技術研究団体連合会長、総務省統計委員会委員長等兼務。

パネルディスカッション パネリスト

**小野 陽子**氏 大妻女子大学 新学部設置準備室 教授



東京理科大学工学研究科経営工学専攻 博士後期課程修了 博士(工学)。専門は計算機統計学「ひとではないとできないことは何か」を探求。抽象数学命題の自動証明システム構築やデータサイエンス倫理、データサイエンスとDEIの関連など。2018年度よりWIDS(Women in Data Science) TOKYO@YCUアンバサダーとして、データサイエンスに多様なひとを呼びこみ、混ぜあうプラットフォームを作るべく活動。

パネルディスカッション パネリスト

**杉山 将**氏 理化学研究所 革新知能統合研究センター長



東京大学大学院新領域創成科学研究科 複雑理工学専攻 教授  
 東京工業大学博士課程修了。博士(工学)。2001年より同大学の助手、2003年より助教授(2007年より准教授に改称)。2014年より東京大学教授。2016年より理化学研究所革新知能統合研究センター長を併任。機械学習の理論とアルゴリズムに関する研究に従事。

プログラム

13:30 開会・主催者挨拶

13:55 【基調講演】大澤 幸生氏  
 にぎわいとAI：進化する知識は機械に学習できるか？

14:45 【特別講演】山口 誠二氏  
 AIの適材適所と目的達成について ~AIアナウンサーはなぜ生まれたか~

15:20 【パネルディスカッション】  
 AI時代のデータサイエンス  
 コーディネーター 椿 広計氏  
 パネリスト 大澤 幸生氏、小野 陽子氏、杉山 将氏

16:30 閉会

# AI時代のデータサイエンス

## データ利活用シンポジウム in 南紀白浜



総務省統計局イメージキャラクター

和歌山県PRキャラクター「きいちゃん」